

塩水噴霧試験機 STP-90V-6 型

*名取悦二

設置しやすく、よりコンパクトに。

☆当社 本社 1階ショールームに展示中です。



※写真はオプション（噴霧・噴霧停止の設定、運転時間の設定、非常停止ボタン、試験槽温度・空気飽和器温度用記録計）付きの仕様です。

■概要

塩水噴霧試験機は、塩溶液を連続で噴霧することで試料の腐食劣化を短時間で発生させます。金属材料やめっきなどの表面処理の耐食性評価や受入検査、ロット検査など品質管理の用途において世界中で広く用いられており、ISO・JIS等、各種規格に準拠しています。この度、本体をよりコンパクトに、さらに使いやすさを追求し、モデルチェンジいたしましたのでご紹介いたします。

■特長

1. 本体の幅を19cm削減、本体サイズを小型化

標準付属の溶液補給タンクを本体の下部に設置することで、試験槽のサイズはそのままに、従来型（STP-90V-5型）より本体の幅方向を約19cm削減しました。試験室の限られたスペースに設置いただけます。



従来型 STP-90V-5 型

本体幅約 159cm

19cm 減
省スペース化

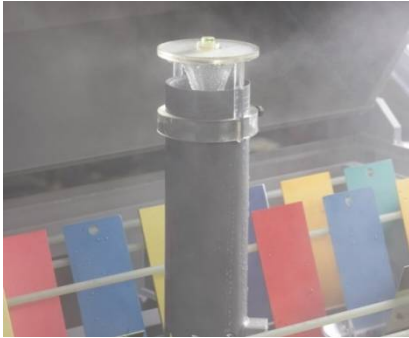


STP-90V-6 型

本体幅約 140cm

2. 溶液を均一に噴霧する噴霧塔方式（意匠登録）

試験槽内全域の均一な試験結果のために、JIS Z 2371 準拠の「噴霧塔方式」を採用しています。



3. pHの変動を抑える空気遮断ボード（PAT.）

繰り返し再現性の良い試験を行うためには、噴霧溶液のpHを規格の規定値内に管理することが重要です。溶液補給タンクに空気遮断ボード(PAT.)を設け、溶液と空気の接触を少なくすることで大気中の酸性物質の溶け込みを防ぎ、pHの変動を抑えています。



4. 短時間で試験温度に到達する蒸気加熱方式（PAT.）

試験槽内を蒸気管によって加熱することにより、槽内温度を迅速に上昇させ、槽内温度分布を均一にします。

5. 本体各部を透明にして視認性を向上

試験槽上蓋の両側面、溶液補給タンク前面および空気飽和器筒部が透明で、一目で内部の状態が確認できます。



ISO/IEC 17025による校正

噴霧圧力計、試験槽温度センサ、空気飽和器温度センサは当社にてISO/IEC 17025 適合の校正証明書を発行できます。国際基準に基づく校正を行うことにより、信頼性の高い試験を行うことが可能です。噴霧圧力計は、従来型と比較して取り外しやすい構造になりました。

■仕様

試験項目	塩水噴霧 (制御精度 温度±1°C)	温度 35°C [中性5%塩水] 噴霧量 1.5 ± 0.5mL/h/80cm ²
試験片寸法、角度、枚数	150 × 70 × 1mm、15°または20°、64枚	
試料枠耐荷重	6kgf (均等荷重)	
試験槽寸法	約幅90 × 奥行60 × 深さ40cm	
本体寸法	約幅140 × 奥行94 × 高さ140cm [蓋開放時: 高さ170cm]	
運転質量	約200kg	
電源容量	3相200V 10A	
付属品	エアコンプレッサ 0.2kW	
対応規格	ISO 9227、JIS Z 2371、JIS H 8502、ASTM B 117(オプション対応)、他	

空気飽和器自動給水仕様、試験槽床耐荷重仕様、噴霧・噴霧停止の設定、運転時間設定、非常停止ボタン、試験槽温度・空気飽和器温度用記録計、自動溶液補給装置、排気処理装置等、各種オプションを用意しています。

※仕様は改善・改良のため予告なく変更することがあります。

*取締役 製造本部 本部長